

**【第一分科会】③**

**三田聡子先生(岩手・岩手県立盛岡第一高等学校)**

**盛岡第一高校・宮古高校共同企画『キミのまちをつくろう!』  
一人と人との交流を通して、子供たちの未来と復興を考えるー」**

**Q1** 美術部の活動と授業との関連を教えてください。

**A** 授業の生徒達にも企画の趣旨を伝え、最初の地図を作成する部分に協力をしてもらった。

**Q2** 活動を通じて、生徒にどのような成果がありましたか？

**A** 企画会議において、自分の意見を述べなければ進まない、押し付けられ通らない、という体験を直にしたことで、他者理解をしあうようになったと感じる。異年齢の子どもたちができることとできないこと、子どもたちがやりたいこととこちらがさせたいことを洗い出すことで、充実した活動を企画することが出来た。

**Q3** 活動による地域への影響や変化、反応はどうだったのですか？

**A** 特に大きく報道してもらっているわけではないので、参加者以外はほとんど知らないと思う。参加者については子どもたち及び保護者の方たちにも好評をいただいた。

**Q4** 震災への配慮、交流会の苦労はありましたか？

**A** 実際に被害に遭っている生徒はいたが、無理はさせず、生徒同士の交流会であるということが骨組みなのでそのこと自体には特に何も問題は無く、実際は一緒に活動できた。

**Q5** 生徒自身の企画の範囲を教えてください。

**A** 大枠としては、高校生同士、高校生と子ども、その場にいる人全員が美術を通して参加できる内容、2時間で終了できるもの、とだけ提示し、あとは高校生に任せた。

**Q6** 仲間が増えるなど、活動は広がっているのですか？

**A** 毎年行っているなので、高校生同士の交流は深まっているが、それ以外に広がりを見せている、ということは無いと思う。

**Q7** パートナー校とはどのように決めるのでしょうか？

**A** もともと進学校同士での交流があり、教員間の人事異動も多いので自然とその流れになった。また、盛岡から一番近い沿岸校ということもある。

**Q8** 生徒の移動手段はどのようにしているのですか？

**A** 貸し切りバス。

**Q9** 部活動以外に活動を広げる予定はありますか？

**A** 特に考えてはいない。

**Q10** 授業はどのような内容を行っていますか？

**A** 2年間を通して、絵画・彫刻・デザイン・映像メディアを万遍なく学べるように考えている。

また、中学校での基礎を確認し、なるべく新しい素材を使いながら、目的意識をはっきりさせるよう指導をしている。